廃食油は、精製するとバイオディーゼル燃料（BDF）となり、軽油の代替燃料として利用できます。

現在、市内を走るコミュニティバスのうち、2台にこの燃料を利用しています。このバスには、毎月、約1500ℓの燃料が必要です。

温暖化防止と資源の有効活用のため、廃食油の回収、また、地球に優しいコミュニティバスの利用についても協力をお願いします。

回収時間 8時30分から17時15分まで（平日のみ）

回収場所 糸島市役所西側倉庫

回収方法 使用済みの食用油（植物油脂に限る、未使用のものも可）を容器に入れて持参し、回収容器に投入（持参した容器は、持ち帰ってください）。

光化学スモッグにご用心

光化学スモッグとは、自動車や工場などの排気ガスに含まれる物質が、紫外線を受けて化学反応を起こし「光化学オキシダント」を発生。これが上空で漂い、もやがかかった状態になるものです。

人体に与える影響として、目の痛みや流涙症、せき、頭痛、めまいなどの症状が出ることがあります。

●注意報に気を付けて

光化学スモッグは、4月から9月ごろの、風が弱くて気温が高い日に発生しやすいといわれています。

もし、注意報が発令された場合は、次のことに注意しましょう。

①外出や屋外での過剰な運動は控える。

②目やのどに刺激を感じたら洗顔やうがいをし、医療機関に相談する。

問い合わせ
糸島市生活環境課
☎(332)2068

ラブアースクリーンアップ2010 6月6日（日）開催

昨年のクリーンアップの風景（加布里）

環境に優しい生活を問い直し、美しい海岸や河川、緑豊かな自然を守ろうと、ラブアースクリーンアップを開催します。

みなさんぜひ参加してください。お待ちしています。

日時・場所 別表3のとおり（少雨決行）

持ってくるもの タオル、軍手など

別表③ ラブアースクリーンアップ会場

会場	場所	時間
加布里漁港	加布里	9時集合・9時30分開始（作業時間は1時間程度）
大口海岸入口前	志摩桜井	7時45分集合・8時開始（作業時間は1時間程度）
二見ケ浦海岸階段前	志摩桜井	
野北渡り島前駐車場	志摩野北	
芥屋海水浴場	志摩芥屋	
泉川JAアグリ裏農道	志摩小富士	

市民の意識が変わり以前に比べると、ごみはずいぶん減りました

廣川 浩（ゆたか）さん（高田／82歳）

ごみゼロ運動を始めて7・8年経ちます。毎週、自宅から小学校までごみを集め、小学生と一緒に作業をするなど、楽しみの一つになっています。

高田地区は、地域で熱心に環境整備に取り組んでおり、地域のみなさんの意識は高く、以前に比べるとずいぶんとポイ捨てごみは減りました。

しかし、国道沿いのたばこの吸い殻は多く、ドライバーのマナーの悪さが目立ちます。彼等の意識を変える方法はないものかと思います。

子どものころから地域をきれいにする心をはぐくむことはたいせつ

胡井（えびい） 強臣（つよおみ）さん（前原駅南／64歳）

退職を機に、地域に役立つことをやろうと考え、ごみゼロ運動の活動を始めました。捨てられているごみは、大半が、吸い殻と空き缶です。

毎週の清掃活動のほか、毎月、前原南小学校の子どもたちと「校内クリーン作戦」を行い、一緒にごみ拾いをするのが、楽しみとなっています。

子どものころから、地域をきれいにするという心を持たせることはたいせつです。大人になって糸島に対する郷土愛がはぐくまれていくと思います。

今日から始めようコマメ生活

ごみ出しマナーを守ろう

みなさん、ごみ出しのルールは守っていますか。
収集日などを確認して、地域のマナーアップに努めましょう。

●ごみ出しマナーの再確認

①市指定のごみ袋を使おう。
※旧前原市・二丈町・志摩町のごみ袋はすべて市内全域で使用できます。
②ごみは、収集当日の「朝8時まで」に出そう。
③ごみ収集日を間違えないようにしよう。
可燃ごみ 月・木曜日、または火・金曜日（地域によって異なる）
資源物 第1・3水曜日
不燃ごみ 第2・4水曜日
④袋の口はしっかり結び、中身が出ないようにしよう。
⑤生ごみはしっかり水切りをしよう。

⑥イヌやネコ、カラスの害を防ぐため工夫しよう。
⑦ごみ集積所は責任者・当番を決めて、清潔に保とう。

●こんなごみはご法度

次のようなごみは収集できません。
①市指定のごみ袋に入っていないごみ。
②分別されていないごみ。
③ごみの種類が確認できないごみ（指定袋の中が黒ビニールで覆われている）。
④タイヤや薬品など「家庭ごみの正しい出し方」掲載の収集できないごみ。

問い合わせ
糸島市生活環境課
☎(332)2068　FAX(321)1139

段ボールコンポスト「すてなんな君」体験レポート 5

糸島市在住の「すてなんな君」を実践している人のコメントを紹介します。

「すてなんな君」でごみが半減

筒井 靜（つつい しずか）さん（二丈石崎）

私は、近所の人の勧めで「すてなんな君」に取り組み始めました。「ごみ袋は減るし、花の肥料も買わんでいいよ」と聞いて、一石二鳥とわくわくしていました。

最初は、虫が入って気持ちが悪く、そのまま花壇に埋めたりして、四苦八苦しながら続けていました。しばらく続け、気持ちが少々しぼみかけていたとき、勤め先で、「すてなんな君」の講習会がありました。早速参加し、気持ちを新たに奮い立たせて挑戦を始めました。

今、「すてなんな君」は、熱くなったり、真っ白いカビ状のものをつけたりして、日々活動を続けています。おかげで、週2回のごみ捨てが半分に減りましたし、ごみ捨てで車の中を汚すこともなくなり、とても快適です。

今年は、雨ばかりで庭の花々もかわいそうですが、これから夏にかけて、「すてなんな君」の力を借りて、どれだけ美しく咲き誇ってくれるか、今から楽しみです。